

# 清新中学校だより 清風

令和3年7月1日  
第186号

## あなたの人生は何色？

校長 江戸谷 智章

バースデーカラー（誕生色）というのをご存じでしょうか。ある日の昼休みに数人の生徒たちと雑談をしていたら、それぞれの誕生日ごとにある色が割り当てられていて、その色から人の性格や相性などを占ったりする「誕生色」というものがあるということを知りました。ちなみに私は6月7日生まれなので、誕生色はエルクグリーンとのこと。聞いたこともない色だったのでさっそく調べてみたら、ネット上にも誕生色に関するたくさんの情報がありました。なんでも、ミシェル・バーンハートさんという研究家が「色彩論」と「占星術」を組み合わせで発案したもので、海外ではかなり知られているとのことでした（私の性格占いははずれていたような・・・）。



一方、日本でも染織（せんしょく：糸を染めて織って布を作ること）という仕事を通して色彩について研究し、人間国宝にまでのぼりつめた志村ふくみさんという方がおいでです。志村さんが語る「人が話す言葉と桜の花びらは似ている」という話は、中学校の国語の教科書にも掲載されるくらいとても有名で、次のような要旨だったと思います。

『桜の花が多くの人々に感動を与えることができるのは、桜の木自身が、あの淡く透きとおったピンク色を作り出すために、幹や樹皮や樹液を含めたまさに全身を使って、それも一年を通じて一時も休むことなく懸命に生きているからだ。実は、私たちが日ごろ口にする言葉の一語一語も桜が作り出す花びら一枚一枚と同じで、毎日を真剣に生きている人の言葉は、そうでない人と比べて言葉が豊かで、人の心を揺り動かすことができるものだ。』

どんなに偉そうなことを言ったとしても、自分自身をしっかり積み上げていない人の言葉は、薄っぺらく相手の心には響かないというのはわかる気がします。

さて、その志村ふくみさんがある対談で、人の生き方と色の関係について語っていた言葉がとても印象的だったのでこの場を借りて紹介したいと思います。（注）

『（前略）人の人生も織物のようなものだと思うんです。経糸（たていと）はもうすでに敷（し）かれていて変えることはできません。人生で言えば先天性のもので、生まれた所も生きる定めも、全部自分ではどうすることもできない（中略）。そこへ緯糸（よこいと）がシュと入ると、経糸



（たていと）の一本一本を潜（くぐ）り抜けて、トン、と織れる。私たちの人生もこの通りだと思うんです。いろんな人と接する、事件が起きる、何かを感じる。でも最後は必ず、トン、とやって一日が終わり朝が来る。（中略）これをいいかげんにトン、トン、と織っていたら、当然いいかげんな織物ができる。（中略）やっぱり人の人生は、何色もあるわけじゃなし、気がつくとその一色をひたすら織っているんでしょう。だけど、その一色の中に多様な色が含まれているということがありますね。単なる一色ではなく、無数の色が含まれていて、自分の人生の一色。（後略）』

毎日毎日、いや一瞬一瞬、人生という布を織り続けている私たち。10年後、20年後、私たちはどんな色の布を織り続けているのでしょうか。どうせ織るなら誰かの手に取ってもらいたくなるような、やさしさをと温もりを感じさせる布を織っていたいものです。

# 「木こいのジレンマ」

生徒指導主任 鈴木 留美子

『木こりは毎日6時間をかけて、木を1日に10本切り倒していました。しかし、9本、8本と、日に日に切り倒すことができる木の数が減っていききました。そこで、木こりはなんとか挽回しようと、1日8時間をかけて木を切るようになりました。最初は、前のように1日10本切り倒すことができていましたが、やがて、8本、7本…と、倒せる木の数は徐々に減っていききました。そこで、木こりはさらに1日10時間働くようにしました。しかし、時間をいくら費やしても、とても前のように木を切ることはできません。通りがかった旅人はその様子を見て木こりに声を掛けました。「木を一生懸命切るのも結構だが、その前に斧の刃を研いだらどうだ？」しかし、木こりは答えました。「そんな時間は全然ないよ。少しの時間でも手を休めずに木を切り続けるのだ。」そう言って、再びボロボロの斧で木を切り続けた…。』



1学期の定期試験が終わりました。皆さんはこの木こりのように、頑張っているものの思うように成果に結びつかないことや、伸び悩んだ経験はありませんか。この物語のように、少し落ち着いて考えれば、「刃を研ぐ」ことで圧倒的に効率が良くなることは目に見えています。しかし、木こりは目の前の木を切ることにだけに気持ちがとらわれて、目標を達成するために必要な「刃を研ぐ」という解決方法に気が付かないばかりか、旅人にアドバイスをされても全く聞く耳をもたない。視野が狭くなっていることが伺えます。部活や習い事、塾で忙しいから勉強をする余裕がない。やるが多すぎて勉強できない。そんな人ほど、一步離れて旅人の視点から、「短期的な視点」と「長期的な視点」の両方をじっくりと育てていきましょう。

## 7・8月の主な日程

※下記の日程につきましては、今後変更が予想されます。ご了承ください。

### 7月

- 1日(木) 諸活動なし
- 2日(金) 3年進路学習会・保護者会 14:45～  
読み聞かせ(ときわぎ級)
- 5日(月) 諸活動なし
- 6日(火) 清学祭優先日③
- 7日(水) PTA実行委員会
- 8日(木) 諸活動なし
- 9日(金) 職業人講話(2年)  
総合発表会(3年)  
生徒会中央議会
- 12日(月) 諸活動なし
- 13日(火) 清学祭優先日④
- 14日(水) 1年学期末OT  
学期末保護者(三者)面談～19日
- 15日(木) 2年学期末OT
- 16日(金) 3年学期末OT



- 19日(月) 大掃除
- 20日(火) 1学期終業式
- 21日(水) 夏季休業～8月24日

### 8月

- 6日(金) 英語弁論大会
- 10日(火) 学校閉庁日～8月16日
- 25日(水) 2学期始業式  
諸活動なし
- 26日(木) 諸活動なし
- 27日(金) 小中一貫の日  
清学祭優先日⑤  
諸活動なし  
3年修学旅行荷物積み込み
- 30日(月) 諸活動なし  
3年修学旅行～8月31日(広島)

